

2010年3月期 決算説明会

2010年5月14日
南海電気鉄道株式会社

本日の内容

1. 2010年3月期決算の概要 P 3
2. セグメント別の状況(2010年3月期) P 6
3. 3か年経営計画の進捗状況 P 15



1. 2010年3月期決算の概要

1) 業績ハイライト

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
売上高	183,389	185,848	2,458	1.3
営業利益	19,699	20,767	1,068	5.4
経常利益	10,593	12,006	1,413	13.3
当期純利益	7,374	9,916	2,541	34.5
総資産	815,758	819,354	3,595	0.4
純資産	119,000	128,165	9,165	7.7
有利子負債残高	517,110	505,736	11,373	2.2

増減理由 売上高:徳島バスグループの連結子会社化に伴う増収

営業利益:不動産業の営業費減少等による増益

当期純利益:税金費用の減少による増益

1. 2010年3月期決算の概要

2) キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2009年3月期	2010年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,695	25,559
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,172	15,839
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,560	14,737
現金及び現金同等物期末残高	22,995	17,979

営業活動によるキャッシュ・フロー

たな卸資産の増加による支出等により、11億35百万円流入が減少

投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出が減少したこと等により、173億33百万円支出が減少

財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入が減少したこと等により、262億97百万円収入が減少

1. 2010年3月期決算の概要

3) 資産の状況

(単位:百万円)

	2009年3月末	2010年3月末	増減額
流動資産	96,357	94,777	1,579
現金及び預金	23,843	19,096	4,747
商品及び製品	32,540	33,643	1,102
固定資産	719,400	724,576	5,175
有形固定資産	682,596	685,855	3,259
資産合計	815,758	819,354	3,595
負債合計	696,758	691,188	5,570
有利子負債	517,110	505,736	11,373
純資産合計	119,000	128,165	9,165
負債純資産合計	815,758	819,354	3,595

増減理由 現金及び預金:借入金の返済による減少等

純資産:当期純利益の計上及び保有株式の株価上昇による「その他有価証券評価差額金」

の増加等による増加

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

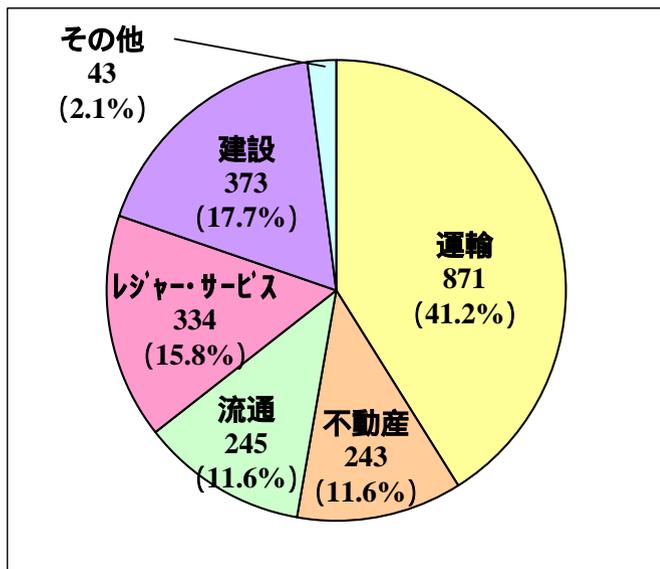
セグメントの構成状況 (2010年3月末現在)

【連結子会社54社・非連結子会社11社・関連会社4社(うち持分法適用会社2社)】

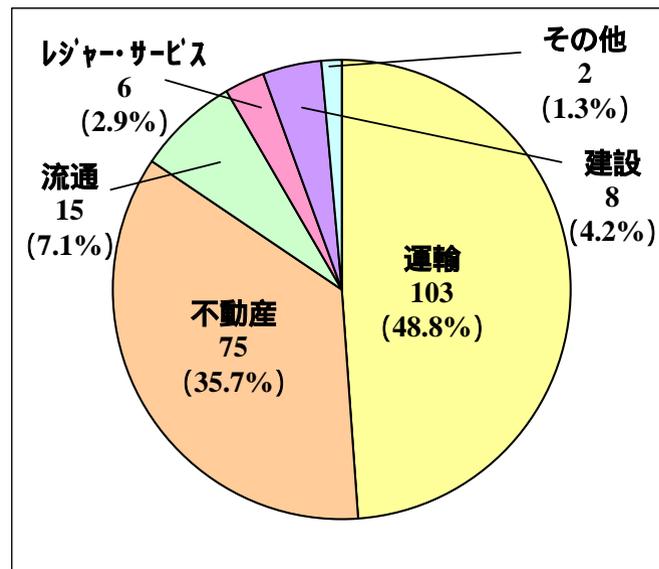
運輸業 (29社)	不動産業 (4社)	流通業 (7社)	レジャー・サービス業 (23社)	建設業 (4社)	その他の事業 (8社)
---------------------	---------------------	--------------------	----------------------------	--------------------	-----------------------

当社および南海都市創造株式会社は複数セグメントに重複して含まれております。

売上高 (単位:億円)



営業利益 (単位:億円)



2. セグメント別の状況(2010年3月期)

1) セグメント別売上高

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
運輸業	86,133	87,120	987	1.1
不動産業	24,045	24,395	350	1.5
流通業	24,826	24,547	278	1.1
レジャー・サービス業	31,016	33,461	2,445	7.9
建設業	40,393	37,366	3,027	7.5
その他の事業	3,985	4,373	387	9.7
消去	(27,010)	(25,416)		
合計	183,389	185,848	2,458	1.3

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

2) セグメント別営業利益

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
運輸業	11,053	10,339	714	6.5
不動産業	6,287	7,561	1,273	20.3
流通業	1,504	1,502	2	0.2
レジャー・サービス業	623	603	20	3.2
建設業	503	892	388	77.2
その他の事業	285	272	12	4.3
消去	(559)	(404)		
合計	19,699	20,767	1,068	5.4

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

3) 運輸業の実績 (増収減益)

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
鉄道事業	58,965	57,327	1,638	2.8
軌道事業	1,403	1,333	70	5.0
バス事業	21,585	24,393	2,807	13.0
海運業	2,354	2,170	184	7.8
貨物運送業	3,463	3,256	207	6.0
車両整備業	4,583	4,112	471	10.3
消去(セグメント内)	(6,223)	(5,471)		
売上高	86,133	87,120	987	1.1
営業利益	11,053	10,339	714	6.5
減価償却費	13,194	13,329	134	1.0
資本的支出	16,099	11,711	4,387	27.3

増減理由 バス事業:徳島バスグループの連結子会社化に伴う増収

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

4) 不動産業の実績 (増収増益)

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
不動産賃貸業	19,474	19,234	239	1.2
不動産販売業	5,501	5,445	55	1.0
消去(セグメント内)	(930)	(285)		
売上高	24,045	24,395	350	1.5
営業利益	6,287	7,561	1,273	20.3
減価償却費	3,871	4,109	238	6.2
資本的支出	17,929	10,055	7,873	43.9

増減理由 不動産販売業:たな卸資産評価損の減少による損益改善

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

5) 流通業の実績 (減収減益)

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
ショッピングセンター の経営	12,123	11,555	567	4.7
物品販売業	12,617	12,450	167	1.3
建築材料卸売業	1,794	2,173	379	21.1
消去(セグメント内)	(1,709)	(1,632)		
売上高	24,826	24,547	278	1.1
営業利益	1,504	1,502	2	0.2
減価償却費	3,213	3,374	161	5.0
資本的支出	1,860	3,782	1,921	103.3

増減理由 ショッピングセンターの経営:リニューアル工事期間中の店舗閉鎖等による減収

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

6) レジャー・サービス業の実績 (増収減益)

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
遊園事業	828	1,048	220	26.6
旅行業	1,818	1,851	33	1.9
ホテル・旅館業	1,664	1,426	237	14.3
競艇施設賃貸業	6,240	5,661	579	9.3
飲食業	2,387	2,256	130	5.5
ビル管理メンテナンス業	16,189	18,773	2,584	16.0
その他	4,002	4,371	368	9.2
消去(セグメント内)	(2,114)	(1,928)		
売上高	31,016	33,461	2,445	7.9
営業利益	623	603	20	3.2
減価償却費	1,699	1,863	164	9.7
資本的支出	2,952	1,357	1,594	54.0

増減理由 ビル管理メンテナンス業:設備工事の増加等による増収

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

7) 建設業の実績 (減収増益)

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
建設業	40,462	37,410	3,052	7.5
消去(セグメント内)	(69)	(44)		
売上高	40,393	37,366	3,027	7.5
営業利益	503	892	388	77.2
減価償却費	137	148	11	8.7
資本的支出	1,257	49	1,207	96.0

増減理由 建設業:利益率改善による増益

2. セグメント別の状況(2010年3月期)

8) その他の事業の実績 (増収減益)

(単位:百万円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
印刷業	845	863	17	2.1
広告代理業	1,527	1,424	103	6.8
その他	1,629	2,104	474	29.1
消去(セグメント内)	(17)	(19)		
売上高	3,985	4,373	387	9.7
営業利益	285	272	12	4.3
減価償却費	28	47	18	65.1
資本的支出	20	47	26	127.8

増減理由 広告代理業:広告収入減収による減益

3.3 3か年経営計画の進捗状況

3か年経営計画「堅進126計画」数値目標の修正

1) 数値目標(2011年3月期)

連結経常利益 170億円以上
連結有利子負債残高 / EBITDA倍率 10倍未満



連結経常利益 100億円
連結有利子負債残高 / EBITDA倍率 12倍

2) 修正理由及び今後の取り組み

- ・リーマンショック以後の急激な景気後退により、運輸収入はじめ全般的に収益環境が悪化
- ・更に運用環境悪化による退職金費用の増加や、なんばCITY開業時期変更等の事業計画にも波及
- ・コスト削減などの生産性向上策、グループ事業の再構築により、収益基盤の維持・強化に努める
- ・なんばエリアの価値向上、有望事業の拡大により競争力強化を図る

3.3 3か年経営計画の進捗状況

1) 連結業績のまとめ

(単位:百万円)

	2009年3月期 実績(A)	2010年3月期			2011年3月期	
		修正予想 (B) ¹	実績(C)	差異(C-B)	予想(D)	差異(D-C)
売上高	183,389	192,500	185,848	6,651	196,400	10,551
営業利益	19,699	17,300	20,767	3,467	19,000	1,767
経常利益	10,593	8,000	12,006	4,006	10,200	1,806
当期純利益	7,374	7,400	9,916	2,516	5,600	4,316
設備投資額	40,120	33,800	27,004	6,795	27,800	795
減価償却費	21,733	22,400	22,432	32	22,800	367
EBITDA ²	41,432	39,700	43,199	3,499	41,800	1,399
有利子負債残高	517,110	512,700	505,736	6,963	506,100	363
有利子負債残高 / EBITDA倍率	12.5倍	12.9倍	11.7倍		12.1倍	

増減 当期純利益:法人税関係費用の増加による減益(11/03期)

理由 有利子負債残高:増益及び設備投資減による減少(10/03期)

¹ 修正予想(B)は2009年
10月30日時点の数値

² EBITDA =
営業利益 + 減価償却費

3.3 3か年経営計画の進捗状況

2) 売上高の内訳

(単位:百万円)

	2009年3月期 実績(A)	2010年3月期				2011年3月期	
		修正予想 (B) ¹	実績(C)	差異(C-B)	実績(C') ²	予想(D) ²	差異(D-C')
運輸業	86,133	85,900	87,120	1,220	87,120	85,400	1,720
不動産業	24,045	24,000	24,395	395	24,395	27,200	2,804
流通業	24,826	24,200	24,547	347	23,038	23,400	361
レジャー・ サービス業	31,016	33,300	33,461	161	35,206	32,500	2,706
建設業	40,393	45,400	37,366	8,033	38,945	49,600	10,654
その他の事業	3,985	4,400	4,373	26	1,906	1,800	106
消去	(27,010)	(24,700)	(25,416)		(24,765)	(23,500)	
合計	183,389	192,500	185,848	6,651	185,848	196,400	10,551

増減 運輸業:バス事業・フェリー事業の収入改善(10/03期)、同事業の減収(11/03期)

理由 不動産業:マンション分譲の増加による不動産販売業の増収(11/03期)

1 修正予想(B)は2009年10月30日時点の数値

2 C'およびDは、2011年3月期より適用されるセグメント会計基準に基づく事業区分変更後数値

3.3 3か年経営計画の進捗状況

3) 営業利益の内訳

(単位:百万円)

	2009年3月期 実績(A)	2010年3月期				2011年3月期	
		修正予想 (B) ¹	実績(C)	差異(C-B)	実績(C') ²	予想(D) ²	差異(D-C')
運輸業	11,053	8,400	10,339	1,939	10,339	9,400	939
不動産業	6,287	6,800	7,561	761	7,561	7,000	561
流通業	1,504	800	1,502	702	1,433	1,300	133
レジャー・ サービス業	623	700	603	96	758	800	41
建設業	503	600	892	292	880	600	280
その他の事業	285	200	272	72	197	200	2
消去	(559)	(200)	(404)		(404)	(300)	
合計	19,699	17,300	20,767	3,467	20,767	19,000	1,767

増減 運輸業: 収入改善・費用削減等による増益(10/03期)、減収による減益(11/03期)

理由 不動産業: 評価損減少等による増益(10/03期)、償却費増による減益(11/03期)

¹ 修正予想(B)は2009年10月30日時点の数値

² C'およびDは、2011年3月期より適用されるセグメント会計基準に基づく事業区分変更後数値

3.3 3年経営計画の進捗状況

4) 運輸業 鉄道旅客収入と輸送人員表

(単位:百万円・千人・%)

全線

		2009年3月期 実績	対前年 増減率	2010年3月期 実績	対前年 増減率	2011年3月期 予想	対前年 増減率
旅客収入	定期外	30,611	1.7	29,474	3.7	29,120	1.2
	定期	23,930	0.3	23,261	2.8	23,083	0.8
	合計	54,541	1.1	52,735	3.3	52,203	1.0
輸送人員	定期外	89,489	0.9	86,546	3.3	85,286	1.5
	定期	143,309	0.0	140,288	2.1	139,109	0.8
	合計	232,798	0.3	226,834	2.6	224,395	1.1

空港線

		2009年3月期 実績	対前年 増減率	2010年3月期 実績	対前年 増減率	2011年3月期 予想	対前年 増減率
旅客収入	定期外	3,528	5.1	3,216	8.9	3,115	3.1
	定期	1,172	1.9	1,128	3.8	1,105	2.0
	合計	4,700	3.5	4,344	7.6	4,220	2.9
輸送人員	定期外	4,230	3.4	3,868	8.6	3,753	3.0
	定期	3,647	2.6	3,528	3.3	3,456	2.0
	合計	7,877	0.7	7,396	6.1	7,209	2.5

3.3 3か年経営計画の進捗状況

4) 運輸業 TOPICS

鉄道事業

難波駅改良工事完成(2009年10月)

・駅ナカビジネスの強化

こうや花鉄道プロジェクトを推進

・観光列車「天空」(橋本～極楽橋)の運行、各種イベントを実施

南海線のダイヤ変更を実施、特急を増発(2009年10月)

南海線で連続立体交差事業を推進(高石市内、泉大津市内)



観光列車「天空」

その他

南海バス シャープ関連輸送で新規路線バス運行開始(2010年1月)

高速道路料金値下げの影響(高速バス事業、フェリー事業など)

堺市内「東西鉄軌道(LRT)事業」中止決定

3.3 3年経営計画の進捗状況

5) 不動産業、流通業 TOPICS

ターミナル開発

南海ターミナルビル再生計画を推進

・高島屋大阪店など周辺施設との
回遊性を向上(2010年3月)

なんばパークスリニューアルオープン(2010年3月)

なんばエリア商業施設店舗売上高



リニューアルオープンしたなんばパークス

(単位:百万円・%)

	2008年3月期	2009年3月期	対前年 増減率	2010年3月期	対前年 増減率	2011年3月期	対前年 増減率
なんばパークス	25,356	24,809	2.2	23,936	3.5	26,074	8.9
なんばCITY	32,671	30,458	6.8	28,277	7.2	25,261	10.7
備 考	・なんばパークス 全館開業(4月)			・なんばCITY1期 リニューアル(10月) ・なんばパークス リニューアル(3月)		・なんばCITY2期 リニューアル工事 着工(1月)	

1 2011年3月期は見込み

2 なんばパークス売上にはシネコンを含み、高島屋専門店は含まず

3.3 3か年経営計画の進捗状況

5) 不動産業、流通業 TOPICS

ターミナル開発

今後の計画

なんばCITY再生リニューアル計画を推進

オープン時期	2011年4月(予定)
対象区域	本館1階・地下1階・地下2階の一部
対象店舗数(リニューアル後)	約60店舗
対象面積	約12,000㎡(予定)
総投資額	約36億円(予定)
リニューアル計画完了後の 全館売上目標	約350億円 (2009年3月期実績305億円)



フレイザーレジデンス南海大阪(完成イメージ)

サービスアパートメント「フレイザーレジデンス南海大阪」開業(2010年10月)

3.3 3か年経営計画の進捗状況

5) 不動産業、流通業 TOPICS

住宅開発

「住みかえ支援事業」に進出(2010年1月)

堺市内の賃貸マンション事業を強化

その他

- ・熊野古道(和歌山県田辺市)に
ドライブイン「古道歩きの里ちかつゆ」
を開業(2010年3月)



「古道歩きの里ちかつゆ」

3.3 3か年経営計画の進捗状況

6) レジャー・サービス業 TOPICS

みさき公園の新イルカ館がオープン1周年

みさき公園 入園者数・売上高 (単位:人・千円・%)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
入園者数	383,813	424,514	40,701	10.6
売上高	662,113	882,609	220,496	33.3



新イルカ館でのイルカショー

葬祭会館「ティア」5号店着工(2010年6月開業予定)

・2014年3月期には20店舗体制を目標に

ビル管理メンテナンス業 首都圏等沿線外での営業を強化

7) 建設業 TOPICS

・南海辰村建設が事業買収を実施(2010年4月)

3.3 3か年経営計画の進捗状況

8) 「環境保全」のための取組み強化

車両整備拠点の千代田工場が、ISO14001の認証を取得(2010年3月)

CSR報告書2009が環境省他主催「第13回環境コミュニケーション大賞」の環境報告書部門で優秀賞を受賞(2010年3月)

9) その他

シャープ新工場「グリーンフロント堺」完成(2010年4月)

堺市立サッカーナショナルトレーニングセンターがオープン(2010年4月)

関西大学堺キャンパス開設(2010年4月)



堺市立サッカーナショナル
トレーニングセンター全景

南海電気鉄道株式会社

〒542-8503 大阪市中央区難波五丁目1番60号

総務室 総務部 (IR広報担当)

TEL:06-6644-7125 FAX:06-6644-7123

URL: <http://www.nankai.co.jp/>

本資料は投資勧誘を目的とした資料ではありません。あくまでも参考資料であり、正確な決算数値等は決算短信・有価証券報告書等をご参照ください。本資料で記述しております業績予想及び将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、物価変動等、多分に不確定要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

MEMO